

校長室だより

12月

京都市立音羽小学校
校長 藤村 徹

学校教育目標

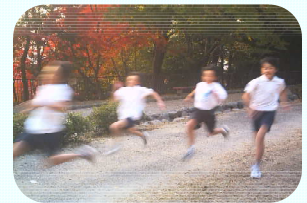
ひとりひとりが みんなと共に 個性豊かに たくましく生きる子どもの育成

目指す子ども像

- ① 自他を大切にすること
- ② 自分の可能性にチャレンジすること
- ③ 自ら学ぶ子ども

大文字駅伝予選会

大文字駅伝予選会が12月1日に開催されます。昨年12月1日から体力をつけること、予選会を突破することを目標に朝の練習を行ってきました。「継続は力なり」を実証することができ有意義な1年だったと思っています。しかし、だからといって予選が通るとは限りません。やれることはやった。後は6年生全員が心を一つにして持っている力を発揮できるかどうか大切です。走るの20名ですが応援も含めて全員で挑戦します。どうかご声援の程よろしくお願い致します。



人権月間について

12月は人権月間です。12月3日にPTA山科支部で街頭啓発を行います。

10月に介助犬アトムと館林さんに来ていただいて「アトムと出会うことによって、あきらめていた大学進学の実現できた」というお話を聞かせていただきました。そして、人々の正しい理解が、障がいのある人の住みよい社会になることをわかりやすく話していただきました。障がいのある人が住みよい社会は、すべての人にとって住みよい社会になるのです。残念ながら、生まれ、性、国籍、障がいがあることによって不利益をこうむっている人がいるということは事実です。こういった問題を正面から見据えて正しいことを学び続けることは子育てにとって大切なことです。この月間の機会に今一度人権について振り返ってみて自分のできることから始めましょう。



トイレブースを改修してもらいました

2校舎2階のトイレのブースを取り替えてもらいました。また、室内の塗装も行い、トイレが明るくなりました。快適トイレとまではいきませんが、少しでも気持ちよく使えるようにと早急に直してもらいました。

